

事業所名		放課後等デイサービス・キララ				支援プログラム		作成日		8 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		【理念】・たくさんのえがおに出会いたい 【方針】・人と人との笑顔を結ぶ。 ・ニーズを形にする ・明るいコミュニケーションを作れる場に													
支援方針		＊仲間とともに楽しく過ごすこと（居心地のいい居場所づくり）を目的にしている。 ＊集団活動（運動遊び・カードゲーム・ボードゲーム等）では、友だちの存在を認めともに活動できるようにしている。（友だちを感じて過ごす。） ＊集団活動　3事業所合同でポッチャ・モルック大会 ＊個別活動（いろいろなブロック・ぬりえ・パズル等）を通してやりたいことを見つけ落ち着いて集中して活動する力を身につける。													
営業時間		10 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	★健康生活の維持・増進を図る。 ★生活習慣や生活リズムを身に着ける。 ★基本的生活習慣の獲得する。 ★生活に見通しを持って過ごせる力を身に着ける。													
	運動・感覚	★日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の向上を図る。★全身を使つての活動や、制作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう様々な体験を提供する。													
	認知・行動	★数・時間の認知形成を図る。 ★集団カツ宗谷制作活動にて、各間隔を刺激し興味の幅を広げるようにする。★小集団でのゲームでの簡単なルールや順番を守る子を知る。													
	言語 コミュニケーション	★コミュニケーションの基礎的能力の向上を図る。 ★コミュニケーション手段として、絵カードや写真を活用する。 ★状況や場に応じた言葉を身に着ける。													
	人間関係 社会性	★情緒の安定を図る。 ★他者と関係が築ける。 ★集団活動を通して、ルールや順番を守り人との関わりを持てるようにする。★自己を理解し、行動を調整する力を培う。 ★仲間づくりと集団への参加を促す。													
家族支援		・気持ちが安定して日常が過ごせるようにする。 ・子育てや家庭生活の悩みが話せる関係を作り、適切な助言をする。 ・障害特性に配慮した家庭環境を整えられるように支援する。						移行支援		・学校卒業後の生活が安定できるように移行に向けた準備 ・関係機関との連携を取る。					
地域支援・地域連携		・学校や関係機関等とのケース会議等への参加						職員の質の向上		＊制度・5領域等を考えるための研修 ＊日常の子どもの姿を通して学べるように個別ケースについて法人内で合同研修 ・社会福祉協議会等の外部研修に参加					
主な行事等		季節に合わせた活動を取り入れ、四季を感じられるように工夫している。 （春）節分・ひな祭り・お花見・戸外活動（いろいろな公園に出かける） （秋）戸外活動（運動遊びを中心） （夏）水遊び・市民プール・夏祭りの開催 （冬）クリスマス会・初詣													